

1. 件名：東海再処理施設の廃止措置計画に係る面談
2. 日時：令和3年6月10日(木)16時00分～16時45分
3. 場所：原子力規制庁10階会議室 ※一部出席者はTV会議にて実施
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

細野安全管理調査官、北條技術研究調査官、小舞管理官補佐、

加藤原子力規制専門員

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

経営企画部 次長

安全・核セキュリティ統括部 安全・核セキュリティ推進室 マネージャー

再処理廃止措置技術開発センター 廃止措置推進室長 他12名

5. 要旨

○原子力機構から、東海再処理施設の低放射性廃棄物処理技術開発施設（LWTF）の改造に係る廃止措置計画変更認可申請の検討状況について、配付資料に基づき説明があった。

○原子力規制庁より、以下の通りコメントを伝えた。

（資料1について）

- ・資料1は、最終的に申請書に付随する技術資料に含まれていればよい内容であり、面談により改めて説明をするような内容ではない。
- ・実証プラント規模試験を実施することによる廃止措置計画全体のスケジュールへの影響については、前回面談（令和3年6月3日実施）において原子力規制庁から説明するよう求めているところであるが、現在提出されている廃止措置計画変更認可申請の取扱いや廃液処理の停滞に伴うリスクを踏まえた廃止措置計画の全体工程への影響も含めて今後説明すること。

○原子力機構より、了承した旨返答があった。

6. 配付資料

資料1：LWTFにおける実証プラント規模試験の実施と硝酸根分解技術の再評価について

資料2：東海再処理施設の安全対策に係る面談スケジュール（案）